

旧北炭夕張炭鉱模擬坑道（夕張市石炭博物館）/夕張市



模擬坑道内部の様子

～公開されている国内唯一の模擬坑道～

公開されている国内唯一の模擬坑道で、延長180m。1939（昭和14）年に皇族が夕張を訪れた際に見学用坑道として整備されました。1954（昭和29）年に昭和天皇・皇后両階下が訪問された際に、ダブルジグコール・カッターが設置され、模擬坑道としての形が整えられました。その後、映画撮影、救護隊の訓練、一般見学などにも利用されています。1980（昭和55）年の石炭博物館の開館の際に、見学コースの一部として、自走枠やドラムカッターなど大型採炭機械が加えられ、展示用模擬坑道として完成しました。坑内では地中にある実物の炭層を見学できるほか、上添坑道・下添坑道・採炭切羽・斜坑などの炭鉱の坑道骨格を見ることができます。

※2019（平成31）年4月に発生した火災のため、現在は見学不可となっております。

住所	〒068-0401 夕張市高松7番地1
公開状況	公開（模擬坑道は、2019年4月に発生した火災のため現在休止中）
開館期間	6月上旬～11月上旬
開館時間	10:00～17:00（10月以降 10:00～16:00）
入館料	一般大人700円 一般子供 420円 団体大人 650円
休館日	火曜日
アクセス （自動車）	札幌から約64km 約1時間11分 【道央自動車道 江別東IC降 約57分】
アクセス （公共交通機関）	札幌から約2時間 JR石勝線 新夕張駅降車～夕鉄バス 夕張市石炭博物館降車
問い合わせ	夕張市石炭博物館 電話：0123-52-5500 E-mail：infocm@sotatan.com
URL	https://coal-yubari.jp